

## 令和7年度千葉市立高等特別支援学校入学者選考における採点の誤りについて

令和7年度千葉市立高等特別支援学校入学者選考において、採点の誤り（点数のデータ入力の違い）があったことが判明しました。

本件については、市民の皆様の信頼を著しく損なうものであり、当該受検者の方にご迷惑をおかけしたことを心よりお詫び申し上げますとともに、再発防止に努めてまいります。

### 1 経緯

令和7年1月27日、令和7年度千葉市立高等特別支援学校入学者選考の受検者1人から選考結果の即時提供の希望があり、受検者へ選考結果（作業能力・運動能力・学力検査の点数）を提供した。

同日、当該受検者から選考結果に記載された学力検査の点数に疑義がある旨の申し出があり、当該受検者の答案用紙と照合したところ、点数のデータ入力に誤りがあったことが発覚した。

### 2 確認の結果

マニュアルに基づいた成績処理が行われず、パソコンの入力画面で視認するのみであったため、点数のデータ入力に誤りがあったことに気付かなかった。

本件に伴う当該受検者の選考結果（合格・不合格）への影響はないことを確認した。

また、今回の入学者選考において、同様の誤りがないか、また、他の受検者の選考結果に影響することがないかを確認したところ、採点の誤り（正解・不正解や点数データの入力誤り等）はなかった。

### 3 影響のあった受検者への対応

当該受検者およびその保護者に経緯を説明し、本件について謝罪した。

### 4 再発防止の取り組み

今後は、マニュアルを遵守し、解答用紙とプリントアウトした「教科別成績簿」を読み合わせ、確認を徹底するなど、実効性のある対策を講じ、再発防止に取り組む。